

令和 2 年 度

印旛広域水道用水供給事業

上半期事業概要報告書

自 令和 2年4月 1日  
至 令和 2年9月30日

## 一. 令和2年度上半期の事業概要

### 1. 事業の概要

上半期の用水供給量は、10,487,209<sup>m</sup>（一日平均57,307<sup>m</sup>）で前年度同期の用水供給量9,593,802<sup>m</sup>（一日平均52,425<sup>m</sup>）との比較では、893,407<sup>m</sup>（対前年度比9.31%）の増となっております。

契約状況については、改良工事では富里市供給地点流量調節弁等更新工事、印東加圧ポンプ場1・2号調整池耐震補強工事及び酒々井町尾上供給地点計装設備更新工事、保存工事は白井分岐地点空気弁室等嵩下修繕工事及び佐倉市南部供給地点流量調節弁等制御装置修繕工事を締結しました。

また、委託業務は印旛地域末端給水事業統合広域化水理的検証等検討業務委託等の22件を締結しました。

なお、本年度上期の業務量は、次のとおりです。

区 分	令和2年度上期(m <sup>3</sup> )	令和元年度上期(m <sup>3</sup> )	増 減 (m <sup>3</sup> )	前年度比 (%)
取 水 量	10,953,900	10,022,650	931,250	9.29
送 水 量	10,492,739	9,599,292	893,447	9.31
有 収 水 量	10,487,209	9,593,802	893,407	9.31

### 2. 経理の状況

収益的収支については、事業収益2,021,967,355円（消費税及び地方消費税込み）に対し、事業費用は、1,954,999,207円（消費税及び地方消費税込み）となりました。

事業収益の内訳は、営業収益が1,924,246,297円、営業外収益が97,721,058円となっております。また、事業費用の内訳は、営業費用が1,777,273,252円、営業外費用が25,119,850円となりました。

なお、前年度同期の事業収益1,752,541,385円との比較では269,425,970円（対前年度同期比15.4%）の増収となり、また、前年度同期の事業費用1,435,559,919円との比較では341,713,333円（対前年度同期比23.8%）の増額となっております。

一方、資本的収支については、資本的収入額32,545,000円に対し、資本的支出額は211,707,524円となりました。

資本的収入の内訳は、出資金が2,244,000円、負担金が30,301,000円となり、資本的支出の内訳では、新設工事費が46,746,560円、建設改良費が53,319,789円、企業債償還金が104,941,980円及び年賦償還金が6,699,195円となっております。

## (1) 収益的収入及び支出 (消費税及び地方消費税込み)

## 収 入

(単位:円)

区 分	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	予算残額 (A-B) C	予算対比 (%) (B/A) D
事業収益	4,107,516,000	2,021,967,355	2,085,548,645	49.2
営業収益	3,850,420,000	1,924,246,297	1,926,173,703	50.0
営業外収益	249,028,000	97,721,058	151,306,942	39.2
特別利益	8,068,000	0	8,068,000	0.0

## 支 出

(単位:円)

区 分	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	予算残額 (A-B) C	予算対比 (%) (B/A) D
事業費用	3,801,676,000	1,777,273,252	2,024,402,748	46.7
営業費用	3,653,227,000	1,752,153,402	1,901,073,598	48.0
営業外費用	128,226,000	25,119,850	103,106,150	19.6
特別損失	10,223,000	0	10,223,000	0.0
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0.0

## (2) 資本的収入及び支出 (消費税及び地方消費税込み)

## 収 入

(単位:円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	予算残額 (A-B) C	予算対比 (%) (B/A) D
	当初予算額	法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合計			
資本的収入	112,553,000	0	0	112,553,000	32,545,000	80,008,000	28.9
企業債	41,200,000	0	0	41,200,000	0	41,200,000	0.0
出資金	4,485,000	0	0	4,485,000	2,244,000	2,241,000	50.0
負担金	60,598,000	0	0	60,598,000	30,301,000	30,297,000	50.0
固定資産売却代金	6,270,000	0	0	6,270,000	0	6,270,000	0.0

## 支 出

(単位:円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	予算残額 (A-B) C	予算対比 (%) (B/A) D
	当初予算額	法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計			
資本的支出	638,422,000	42,405,000	80,899,396	761,726,396	211,707,524	550,018,872	27.8
新設工事費	101,944,000	0	80,899,396	182,843,396	46,746,560	136,096,836	25.6
建設改良費	294,480,000	42,405,000	0	336,885,000	53,319,789	283,565,211	15.8
企業債償還金	211,109,000	0	0	211,109,000	104,941,980	106,167,020	49.7
年賦償還金	13,456,000	0	0	13,456,000	6,699,195	6,756,805	49.8
国庫補助金返還金	7,433,000	0	0	7,433,000	0	7,433,000	0.0
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0.0

### 3. 工 事

#### (1) 改良工事の概況

工 事 名	施 工 内 容	工事費 (円)	着工年月日	施工年月日 (予定年月日)	備考
富里市供給地点流量調節弁等更新工事	1. φ200mm電動ロータ弁等更新工 1台	42,900,000	令和2.7.3	(令和3.3.10)	
印東加圧ポンプ場 1・2号調整池耐震補強工事	1. 車路築造工 1式 2. 1号調整池耐震補強工 1式 3. 2号調整池耐震補強工 1式	1,028,572,600	令和2.8.7	(令和5.2.28)	
酒々井町尾上供給 地点計装設備更新 工事	1. 計装設備更新工 1式 2. 直流電源装置更新工 1式	132,000,000	令和2.8.12	(令和3.3.16)	

#### (2) 保存工事の概況

工 事 名	施 工 内 容	工事費 (円)	着工年月日	施工年月日 (予定年月日)	備考
白井分岐地点空気弁室等嵩下修繕工事	1. 空気弁室等嵩下げ工 2箇所 2. 電動弁室嵩下工 1箇所 3. 弁筐嵩下げ工 2箇所 4. 不断水フランジ短管交換工 1箇所 5. φ40mmHIVP布設工 3.3m	1,155,000	令和2.6.25	令和2.8.28	
佐倉市南部供給地点流量調節弁等制御装置修繕工事	1. 電動弁駆動装置交換工 4台 2. 流量調節弁等制御装置部品交換工 3台 3. 流量調節弁等機構部部品交換工 2台 4. 試験調整工 1式 5. バルブ外面塗装工 5台	26,697,000	令和2.7.3	(令和3.3.10)	

## 二. 損益計算書 (消費税及び地方消費税抜き表示)

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

(単位:円)

### 1 営業収益

(1) 給水収益	1,749,314,837	1,749,314,837
----------	---------------	---------------

### 2 営業費用

(1) 原水及び浄水費	1,138,352,169	
(2) 送水費	72,875,257	
(3) 総係費	52,293,638	
(4) 減価償却費	369,917,204	1,633,438,268

営業利益		115,876,569
------	--	-------------

### 3 営業外収益

(1) 他会計補助金	476,000	
(2) 補助金	5,000,000	
(3) 長期前受金戻入	91,795,668	
(4) 雑収益	449,390	97,721,058

### 4 営業外費用

(1) 支払利息	25,119,850	25,119,850	72,601,208
経常利益			188,477,777

当期純利益	188,477,777
-------	-------------

前年度繰越利益剰余金	328,597,311
------------	-------------

当期末処分利益剰余金	517,075,088
------------	-------------

三. 貸借対照表 (消費税及び地方消費税抜き表示)  
(令和2年9月30日)

(単位:円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		300,735,514	
ロ. 建物	295,775,074		
減価償却累計額	△ 168,479,596	127,295,478	
ハ. 構築物	14,140,966,304		
減価償却累計額	△ 9,191,546,732	4,949,419,572	
ニ. 機械及び装置	3,803,709,948		
減価償却累計額	△ 2,325,602,790	1,478,107,158	
ホ. 車両運搬具	2,778,600		
減価償却累計額	△ 2,639,670	138,930	
ヘ. 工具器具及び備品	3,188,780		
減価償却累計額	△ 2,511,915	676,865	
ト. 建設仮勘定		181,196,855	
有形固定資産合計		7,037,570,372	

(2) 無形固定資産

イ. 水利権		35,051,423	
ロ. ダム使用権		12,338,946,131	
ハ. 電話加入権		547,100	
ニ. その他無形固定資産		479,210	
無形固定資産合計		12,375,023,864	

(3) 投資その他の資産

イ. 前払退職手当負担金		101,625,965	
投資その他の資産合計		101,625,965	
固定資産合計		19,514,220,201	

2 流動資産

(1) 現金預金		4,572,189,085	
(2) 未収金		352,272,863	
(3) 貯蔵品		917,390	
(4) 前払金		99,449,600	
(5) その他流動資産		122,648,789	
流動資産合計		5,147,477,727	

資産合計		24,661,697,928	
------	--	----------------	--

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

3,326,648,889

3,326,648,889

企業債合計

(2) 年賦未払金

156,371,092

固定負債合計

3,483,019,981

4 流動負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

106,166,353

106,166,353

企業債合計

(2) 年賦未払金

6,434,793

(3) 未払金

614,900

(4) その他流動負債

174,931,460

流動負債合計

288,147,506

5 繰延収益

(1) 長期前受金

10,280,904,486

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 5,349,029,275

繰延収益合計

4,931,875,211

負債合計

8,703,042,698

資本の部

6 資本金

13,446,472,853

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ. 国庫補助金

182,318,901

ロ. その他資本剰余金

444,289,033

資本剰余金合計

626,607,934

(2) 利益剰余金

イ. 減債積立金

1,176,577,080

ロ. 当年度未処分利益剰余金

708,997,363

利益剰余金合計

1,885,574,443

剰余金合計

2,512,182,377

資本合計

15,958,655,230

負債・資本合計

24,661,697,928

## 注 記 表

### I 重要な会計方針

- 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
  - ・貯蔵品 先入先出法による原価法
- 2 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産
    - ・定額法
    - ・主な耐用年数  
建物:65年、構築物:40年、機械及び装置:15年、器具及び備品:5～15年
  - (2) 無形固定資産
    - ・定額法
- 3 引当金の計上基準
  - (1) 退職手当給付引当金  
一般会計との協議により、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と千葉県市町村総合事務組合への積立額を比較したところ、積立額が要支給額を超える負担額となっており、前払費用として前払退職手当負担金を計上している。
- 4 消費税の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

### II 貸借対照表

- 1 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し  
令和2年度において、期末手当、勤勉手当の支給及びそれらの法定福利費を支出するため、14,315千円を取り崩している。

## 四. 令和元年度決算の状況

### 1. 決算の概要

#### (1) 業務

令和元年度の供給水量は、19,145,757 m<sup>3</sup>（一日平均52,311 m<sup>3</sup>）であり、前年度に比べ431,902 m<sup>3</sup>（2.31%）の増となりました。

#### (2) 創設事業

創設事業は、水源分担金として国土交通省施工の八ッ場ダム建設事業に係る工事負担金並びに同事業に伴う水源地域対策特別措置法事業及び水源地域対策基金事業へ負担金を納付し、また、白井市配水場への送水管布設工事に係る負担金を納付いたしました。

#### (3) 経理状況（消費税及び地方消費税込み表示）

収益的収入及び支出

収入

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	予算額に比べ決算額の増減
事業収益	3,570,422,000	3,572,242,953	1,820,953
営業収益	3,434,766,000	3,436,671,230	1,905,230
営業外収益	135,656,000	135,571,723	△ 84,277

支出

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	不用額
事業費用	3,291,488,000	3,225,772,496	65,715,504
営業費用	3,162,696,500	3,106,984,415	55,712,085
営業外費用	88,593,500	88,590,611	2,889
特別損失	30,198,000	30,197,470	530
予備費	10,000,000	0	10,000,000

資本的収入及び支出

収入

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	予算額に比べ決算額の増減
資本的収入	482,933,000	478,830,000	△ 4,103,000
企業債	171,000,000	167,300,000	△ 3,700,000
国庫補助金	78,248,000	78,146,000	△ 102,000
出資金	86,579,000	86,278,000	△ 301,000
負担金	147,106,000	147,106,000	0

支出

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	975,935,786	840,886,657	123,304,396	11,744,733
新設工事費	648,655,786	567,756,390	80,899,396	0
建設改良費	109,665,000	65,516,674	42,405,000	1,743,326
企業債償還金	194,386,000	194,385,275	0	725
年賦償還金	13,229,000	13,228,318	0	682
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000